

1.3.11 据付工事関連事項

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの

注意 誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの

本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従って行ってください。		必ずアース線工事を行ってください。
---	---------------	---	------------------	---	-------------------

警告

- (1) 据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。 
- (2) 据付工事は、この据付説明書に従って確実に行ってください。据え付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。 
- (3) 据え付けは、重量に十分耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、ユニットの落下により、ケガの原因になります。 
- (4) 台風などの強風、地震に備え、所定の据付工事を行ってください。据付工事に不備があると、転倒などによる事故の原因になることがあります。 
- (5) 電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。 
- (6) 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定してください。接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。 
- (7) 据付工事は、必ず付属部品および指定の部品をご使用ください。当社指定部品を使用しない場合は、水漏れや感電、火災、冷媒漏れの原因になります。 

注意

- (8) アース工事を行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。 
- (9) 設置場所によっては漏電ブレーカの取り付けが必要です。漏電ブレーカが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。 
- (10) 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。 
- (11) ドレン配管は、据付説明書に従って確実に排水するよう配管し、結露が生じないよう保温してください。配管工事に不備があると、水漏れし、家財等を濡らす原因になることがあります。 
- (12) 直射日光の当たる所にリモコンを設置しないでください。リモコンの故障や変形の原因になることがあります。 
- (13) 油の飛沫や蒸気の多い場所への設置は行わないでください。熱交換器の性能低下・腐食、プラスチック部品の破損の原因になります。 
- (14) 病院などの電磁波を発生する機器の近く、高周波の発生する機器の近くに設置しないでください。ノイズ発生によるコントロールの誤作動の原因になることがあります。 
- (15) 潮風が当たる場所（海浜地区）への設置は行わないでください。外板、熱交換器の腐食の原因となります。 

(1) 据付

(a) 据付上の遵守事項（法規上）

1 空調機械室の換気装置に関して

[冷凍保安規則]

冷媒漏洩時の限界濃度が360 g / m³を越える恐れのある場合は、換気装置の設置が義務づけられています。

$$\text{限界濃度} = \frac{\text{冷媒充填量 (g)}}{\text{設置した区画の容積 (m}^3\text{)}} \times \frac{\text{天井高さ (m)}}{1.5}$$

2 電気ヒータ取付に関して [火災予防条例]

各自治体の条例を確認の上所定の手続きをしてください。詳しくは、所轄の消防署にご相談ください。

（電気ヒータは弊社の純正部品のご使用をお勧めします。
取扱い先：三菱重工冷熱機材（株））

(b) 据付場所

- 1 十分強度のある場所に水平に据付けてください。
- 2 据付場所と騒音を考慮して据付けてください。
- 3 サービススペースを前面1m以上取ってください。

(2) 配管工事について

配管接続位置は外形図をご覧ください。

(a) 冷却水配管

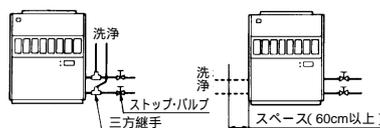
1 接続方向

- ・標準（出荷時）は右側接続です。
- ・左側接続への変更方法：左側の止栓を右側へ付け替えてください。

（止栓には改めてシールテープを巻いてください）

2 凝縮器が洗浄できるように施工してください。

- 1 三方継手組込
- 2 作業スペース確保



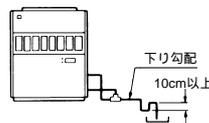
3 管路の最高部に空気抜弁を設けてください。

4 配管工事終了後水圧テストをしてください。

(b) ドレン配管

[注意事項]

1. 上部ドレン水が下部ドレン配管に流入しないこと。
2. 下り勾配（1/25 ~ 1/100）を取る。
3. 10cm以上のトラップを取る。



(3) ダクト工事について

(a) 送風機回転数の調整

所要の風量・静圧となるよう送風機の回転数を調整してください。回転数の変更はモーター側で行ってください。

(b) 防音・防振に注意して設計・施工してください。

(c) 工事終了後空気洩れのないことを確認してください。

(4) 電気工事について

- (a) 配線仕様：961ページをご覧ください。
- (b) 「電気設備技術基準」等に従って施工してください。(本機を湿気のある場所に設置する場合は漏電しゃ断器の設置が必要です)
- (c) 工事終了後、制御箱内の端子を増締めしてください。

(5) 関連機器の取付について

(a) 電気ヒータ

1 電気ヒータは弊社純正品をご使用ください。

(純正品は電気ヒータのパッケージ本体に及ぼす影響、安全性を確認して制作しています。
取扱い先：三菱重工冷熱機材 株)

2 取 付

- 1 取付けに当たっては「火災予防条例」等を遵守してください。
上面10cm以上、背面、側面5cm以上
前面60cm以上、吹出口前面1m以上(除ルーバ)の空間が必要です。
- 2 電源：パッケージ本体とは別電源してください。
- 3 操作回路：電気配線図(960ページ)をご覧ください。

(b) 温水、蒸気ヒータ

温水、蒸気用電磁弁(20H、通電時間)の操作コイルは制御箱内の端子と(DP58C2~108C2)と(DP158C2, 208C2)に接続してください。
また、制御箱内の端子と(DP58C2~108C2), と(DP158C2~208C2)を短絡してください。

(c) クーリングタワー

制御箱内の端子と(DP58C2~108C2), と(DP158C2, 208C2)の短絡線はせずし、ポンプ用電磁接触器の接点(52p)を接続してください。

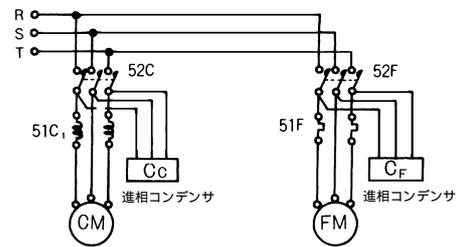
(d) 加湿器

- 1 電気ヒータ使用機には、スプレー式加湿器は使用しないでください。この場合はパン形加湿器または超音波式加湿器をご使用願います。
- 2 スプレー形加湿器を取付ける場合は最高圧力で試運転し
 - a 排水は良好か
 - b 水飛びはないか
 - c 機械室への水の侵入の恐れはないかを確認してください。

(e) 進相コンデンサ

進相コンデンサは送風用電動機、圧縮用電動機と各々並列に各々の電磁接触器の二次側に接続してください。コンデンサ容量等については961ページをご覧ください。

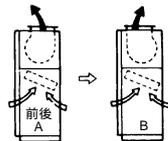
(例) DP58C2



(注)(1) Cc...圧縮用電動機進相コンデンサ
Cf...送風用電動器進相コンデンサ

(6) 吹出口の変更方向

DP158C2, 208C2



(7) 標準運転の高圧、低圧、運転電流の目安

- 高圧圧力：1.4~1.6MPa
- 低圧圧力：0.4~0.5MPa
- 運転電流：961ページをご覧ください。

1.3.12 主要部品一覧

名 称	記号	部品番号	メーカ	メーカ形式	仕 様	個 数				
						58C2	88C2	108C2	158C2	208C2
圧 縮 機 用 電 磁 接 触 器	52C	SSA521A227	三菱電機	S-E20	AC220V 20A	1			1	
		SSA521A114A	富士電機	FMC-2SZ04	AC220V 45V		1	1	1	2
送 風 用 電 動 機 電 磁 接 触 器 (電 磁 開 閉 器)	52F	SSA521A150	三菱電機	SRC50-2U/XUV	AC200V		1	1		
		SSA521A225	三菱電機	S-U1211	AC200V	1				
送 風 用 電 動 機 電 磁 開 閉 器	52F + 51F	SSA522A008	富士電機	FMSa-1	AC200V				1	1
高 圧 圧 力 開 閉 器	63H	SSA532A032CC	サギノミヤ	ACB-DB16	2.15開/1.6開(MPa)	1	1	1	2	2

備考：上表の部品は製品改良のため予告なく変更することがあります。

部品発注時はパーツリストで部品番号を再確認されるようお願いいたします。